

## ドイツ薬局研修概要

### 1. 研修先

アッセンハイマー慶子先生が経営するセントラル薬局

(ドイツ南西部バーデンヴュルテンベルク州ロッテンブルクアムネッカー駅から徒歩5分)

住所: Central Apotheke, Marktstr. 17 72108 Rottenburg a.N. Germany)

### 2. 滞在期間

毎年2月の中旬～下旬 (11泊13日。研修8日間、休日2日間)

### 3. 研修内容:

3グループ(①患者対面グループ、②調査グループ、③ラボの調合グループ)に分けて、ローテーションで研修を行う。具体的には、処方箋業務、OTC医薬品の相談販売、調剤、コンピューターシステム、ピッキングマシン、ソフトの使用法セミナー、文献調査、ディスカッション等を行う。大学薬学部、病院薬剤部、医師の訪問も行う。

※毎日の研修の時間帯は、8:30～12:30、14:30～18:00を予定

### 4. 参加資格

学部5年次生

※過去に本学のサマープログラムに参加した学生も申込可能

### 5. 定員

10名

※最少催行人数2名。申込数が10名を上回った場合、選考となる場合がある。

### 6. 参加いただきたい学生

- ・グローバルに通用するファーマシストサイエンティストを目指したい方
- ・医薬分業発祥の地ドイツの薬剤師から、薬剤師としての本来あるべき姿を考えたい方
- ・地域住民に身近な存在であり、オリジナリティに溢れるドイツの薬局作りを見てみたい方
- ・課題を自ら見つけることができる方

### 7. 語学力

語学力も経験も問わない。ただし、ドイツ人の薬局スタッフの方々は、日本語を話せないため、英語がある程度できれば望ましい。

## 8. 総費用(目安)

### 合計 30 万円程度

- 航空券往復:約 150,000 円
- 現地交通費:約 20,000 円
- 実習費:30,000 円
- 宿泊費:約 65,000 円
- 食費:約 20,000 円
- 海外旅行傷害保険:約 15,000 円

## 9. 宿泊先

Hotel Anker Garni (セントラル薬局から徒歩 5 分)

住所: Tübinger Str. 15, 72108 Rottenburg am Neckar, Germany

10 名が下記 3 部屋に分かれて宿泊する。途中部屋替えを実施する。

キッチン備え付けの部屋もある。

- One apartment for 4 people.
- One apartment for 2 people.
- two twin bed rooms for 4 people.

## 10. 引率

教員 1 名が引率する。

## 11. 観光

休日には周辺都市への観光が可能

## 12. 参加決定通知

6 月中には参加決定の通知、その後のスケジュールを連絡する予定

## 13. 渡航前研修

SGDなどを実施予定

## 14. 備考

費用や渡航方法等の上記情報は現時点の予定であり、今後の状況によって変更の可能性はある。

## 15. 申込期間・方法

5 月の募集期間に、学生課横の国際交流推進室に、申込書を提出すること。

※申込には分野主任の承認印が必要。

16. アッセンハイマー慶子先生経歴

1986年神戸薬科大学卒業後、ドイツのチュービンゲン大学薬学部に入學。大学院卒業後ドイツの薬局で1年間の実務実習を受け、ドイツの薬剤師国家試験に合格。製薬会社勤務の後、1997年南ドイツのロッテンブルクに薬局を開設、地域に根ざした薬局作りに奮闘中。2003年からドイツ薬学視察旅行の受け入れ薬局、ドイツ側の窓口としてドイツ薬局関連情報提供。現在一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会理事。

17. お問い合わせ先

・薬品分析学分野 武上茂彦准教授

Email: takegami@mb.kyoto-phu.ac.jp

・京都薬科大学 事務局 国際交流推進室

E-mail: kokusai@mb.kyoto-phu.ac.jp

TEL:075-595-4718

以上